

事業所安全計画

◎安全点検

(1) 施設・設備・園外環境(散歩コースや緊急避難先等)の安全点検

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
重点点検箇所	・施設・設備 ・散歩コース ・送迎環境(ルート安全確認)	・備品	・施設・設備		・防災設備 ・避難経路	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
重点点検箇所	・暖房器具	・施設・設備	・備品		・防災設備 ・避難経路	・備品・遊具

(2) マニュアルの策定・共有

分野	策定期期	見直し(再点検)予定時期	掲示・管理場所
重大事故防止マニュアル	令和6年 4月 1日	令和6年 10月 1日	
☐ 午睡	令和6年 4月 1日	令和6年 10月 1日	
☐ 水遊び	令和6年 4月 1日	令和6年 10月 1日	
☐ 施設外活動	令和6年 4月 1日	令和6年 10月 1日	
☐ 外遊び活動	令和6年 4月 1日	令和6年 10月 1日	
☐ 送迎	令和6年 4月 1日	令和6年 10月 1日	
☐ 降雪時	令和6年 4月 1日	令和6年 10月 1日	
非常災害対策計画	平成25年 3月23日	令和6年 10月 1日	諸規程ファイル
疾病・けが・事故時の対応マニュアル	平成25年 3月23日	令和6年 10月 1日	諸規程ファイル
不審者対応マニュアル	令和5年 7月13日	令和6年 10月 1日	

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1) 児童への安全指導（事業所の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等）

通年
・避難訓練等を行い、災害時の対応や避難行動に移れるようにする。 ・交通安全教室等を行い、交通ルールを理解を図る。

(2) 保護者への説明・共有

通年
・安全計画・安全に関する取組内容に関する取り組みについて、ホームページに掲示を行い、周知を図る。 ・利用契約時に安全計画について説明を行う。 ・毎月発行するお便りにて避難訓練等の訓練の様子や事故の予防の周知を図る。

◎訓練・研修

(1) 訓練のテーマ・取組

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
避難 訓練等				避難訓練 (地震・火災・水害の いずれかを想定)		防災訓練（地震） ※メールシステム
その他 ※ 1						
月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
避難 訓練等			避難訓練 (地震・火災・水害の いずれかを想定)			避難訓練 (原子力・水害・風 害のいずれかを想 定)
その他 ※ 1			救急対応講習	交通安全教室 不審者対応講習		

※ 1 「その他」・・・「避難訓練等」以外の 119 番通報、救急対応（心肺蘇生法、気道内異物除去、AED・エピペン®の使用等）、不審者対応、送迎バスにおける見落とし防止等

(2) 訓練の参加予定者（全員参加を除く。）

訓練内容	参加予定者
避難訓練	利用者、職員
救急対応講習	職員
交通安全教室・不審者対応講習	利用者、職員

(3) 職員への研修・講習（事業所内実施・外部実施を明記）

4~6 月	7~9 月	10~12 月	1~3 月
・ プール・水遊びのマニュアル確認 ・ 外遊びマニュアルの確認 (職員採用時研修)	・ 熱中症対策及び予防研修(内部) ・ 施設外活動マニュアルの確認	・ 降雪時等のマニュアル確認(内部) ・ 救急対応講習(内部)	・ 非常災害時の BCP 研修(内部) ・ 虐待防止(内部) ・ 感染症等予防及びまん延防止研修 (内部)

(4) 行政等が実施する訓練・講習スケジュール ※所属する自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする

・ 全国瞬時警報システム(J アラート) ・ いずも防災メール
--

◎再発防止策の徹底（ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等）

①インシデントを経験した職員が「ヒヤリ・ハット報告書」に記載し、管理者に報告。 ②管理者は事実確認の後、再発防止のための改善策を検討する会議を開催する。 ③会議の内容を全職員に周知する。(安全点検やマニュアルに反映する)
--

◎その他の安全確保に向けた取組（地域住民や地域の関係者と連携した取組、登降園管理システムを活用した安全管理等）

・ 通常支援時の役割分担を毎日行う。 ・ 安全計画を法人HPにて公表する。 ・ 車内における児童の見落としを防止する装置を装備する。
--